

新しい退職給付会計の 決算対策

■日 時■ 2014年 12月5日(金) 10:00 ~ 17:00 ※昼食休憩 1時間を含む

■会 場■ 東京・麹町 企業研究会『セミナールーム』

■講 師■ 井上 雅彦氏 有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士
(社)日本証券アナリスト協会 検定会員

【主な著書等】

単著「三訂版キーワードでわかるリースの法律・会計・税務」、単著「三訂増補版キーワードでわかる退職給付会計」以上税務研究会、単著「これ1冊でわかるリースの税務・会計・法律」中経出版
単著「Q & A リースの会計・税務(第3版)」、共編者「会計用語辞典」以上日本経済新聞社
単著「事業再編に伴う退職給付制度の設計と会計実務」共著「退職給付債務の算定方法の選択とインパクト」共著「退職給付制度見直しの会計実務(第2版)」共著「退職給付会計の実務」以上中央経済社、その他、会計専門誌等にリース会計、退職給付会計に関する論文等執筆多数。各種団体等でのセミナー講演実績多数、明快で懇切丁寧な語り口で好評。

●参加要領●

受講料：資料・サブテキスト・昼食代

正会員	38,880円	本体価格 36,000円
一般	42,120円	本体価格 39,000円

申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX または E-mail にてお送りください。後日、受講票・請求書等をお送り致します。

※お申込後のキャンセルは原則としてお受けしかねますので、お申込者をご出席頂けない際は、代理の方のご出席をお願い致します。

※最少催行人数に満たない場合は、中止させていただくこともありますので、予めご承知置き願います。

■申込先：一般社団法人 企業研究会

〒102-0083

千代田区麹町 5-7-2 麹町 MTビル

担当：居代

E-mail: ishиро@bri.or.jp

TEL 03-5215-3516

FAX 03-5215-0951~2

141598-0506	新しい退職給付会計の決算対策		
会社名			
住 所	〒 -		
TEL:	FAX:		
部課 役職		フリガナ	
		お名前	
e-mai			
部課 役職		フリガナ	
		お名前	
e-mai			

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会催事情報等をご案内する際に利用させていただきます。

会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより [TOP] → [公開セミナー] → [よくあるご質問] をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

【開催に当たり】

平成26年3月31日から日本の新しい退職給付会計基準が適用されていますが、適用以来初めての期末決算を迎えます。退職給付会計の実務対応には、「退職給付制度の理解」、「数理計算の理解」、「特殊な会計処理の理解」が必要なため、他の経理項目に比べ、円滑な実務対応や引継ぎが難しい分野となっています。

一方、連結財務諸表への財務数値的な影響のみならず、経営戦略や人事戦略上も重要な影響を及ぼします。

新しい退職給付会計基準適用後、経営意思決定や将来の財政状況や損益に影響を及ぼすキーファクターが明確になってきました。そこで、こうしたキーファクターの解決策とこれらが決算実務に及ぼす影響、その対応を明らかにします。また、本講座では、決算を迎えるにあたり、事前に対応すべき事項、特に決算上留意すべき事項を丁寧に説明しながら、決算一巡の手続きと実務上のポイントをまとめます。これらを体得することで、必ずや決算実務に大いに役立たせていただきます。

是非この機会に関係各位の積極的ご参加をお薦め致します。

*当日、サブテキストとして、「三訂増補版 キーワードでわかる退職給付会計」（「二訂増補版」の全面改訂版）税務研究会、講師著（定価4,752円税込）、昨年6月刊行 を配布いたします。

●プログラム●

10:00

1. 退職給付に係る決算実務一巡の理解と数理計算の理解

退職給付会計一巡の決算手続を行ううえで必要となる基礎的な最低限必要な知識から、実務の応用範囲まで重要な論点を中心に、日本の新しい退職給付基準のエキスを十分に理解することができるよう工夫して解説します。

また、複雑でバラエティに富む退職給付制度や難解と言われている「数理計算」について、退職給付会計の理解という観点からわかりやすい解説を加え、実務対応を概観します。

2. 新しい退職給付会計基準を適用する上での実務上の留意点

新しい退職給付会計基準の適用が経営意思決定や将来の財政状況や損益に影響を及ぼすキーファクターが明確になってきました。そこで、こうしたキーファクターの解決策とこれらが決算実務に及ぼす影響、その対応を明らかにします。また、決算を迎えるにあたり、事前に対応すべき事項、特に決算上留意すべき事項を丁寧に説明しながら、決算一巡の手続きと実務上のポイントをまとめます。

《本日のまとめ&質疑応答》

* 内容は変更する場合があります。予めご承知おき願います。

17:00

終了